



1

だれかな？ 何かな？ (主語と述語①)

◎ 下の絵を見て、合うものを からえらんで、○でかこもう。

① 木きにのぼのぼっているよ。
だれかな？

うさぎ さる 犬

② なわとびなわとびをしているよ。
だれかな？

犬 うさぎ ねこ

③ 空そらをとんでとんでいるよ。
何なにかな？

ひこうひこうき からす せみ

④ てっぽてっぽううをしているよ。
だれかな？

りす さる ねこ



👉 主語をとらえる問題です。「誰(何)が」をとらえる力は、読解問題などで話題や主題をとらえる力の土台となります。動作をしている人物(動物)に着目しましょう。

ちから
みにつく力



ことばのきまり



よむ力



◎ くまさんが、トレーニングをしているよ。絵を見て、合うことばをあとのことばからえらんで書こう。

すたあと
スタート

とんねる
トンネルを

まるた
丸太のはしを

あんばんを

ほうる
ボールに

のる
おじる
くぐる
ぶぶ
わたる
たべる

ごる
ゴール

👉 動きを表す言葉(動詞)を増やします。絵の動きに合う言葉を選ぶことで、体の動きを表す動詞の使い方を、イメージとともに押さえることができます。動詞は、言い切りが「ウ段の音」になるので、声に出して読むと韻を踏んでいるような楽しさも味わえます。選ばなかった言葉を使って文を作ってみるのもよいでしょう。

◎ 雪だるまのユキちゃんが、家ぞくをしようかいしているよ。
 ことばを読んで、家ぞくの顔をかいてみよう。

一番右はおとうさん。

にっこりえがお。うれしそう。

右から二人目はおかあさん。

おこっているよ。かんかんだ。

右から三人目はおにいさん。

なみだがぼろり。ないちゃった。

右から四人目はおねえさん。

お口をあけてあっはっは。

右から五人目がユキちゃんだよ。

きみの大すきな顔をかいてみよう。

★左から三人に、ぼうしをかぶせよう。
 ★左から二人目と四人目に、マフラーをまこう。

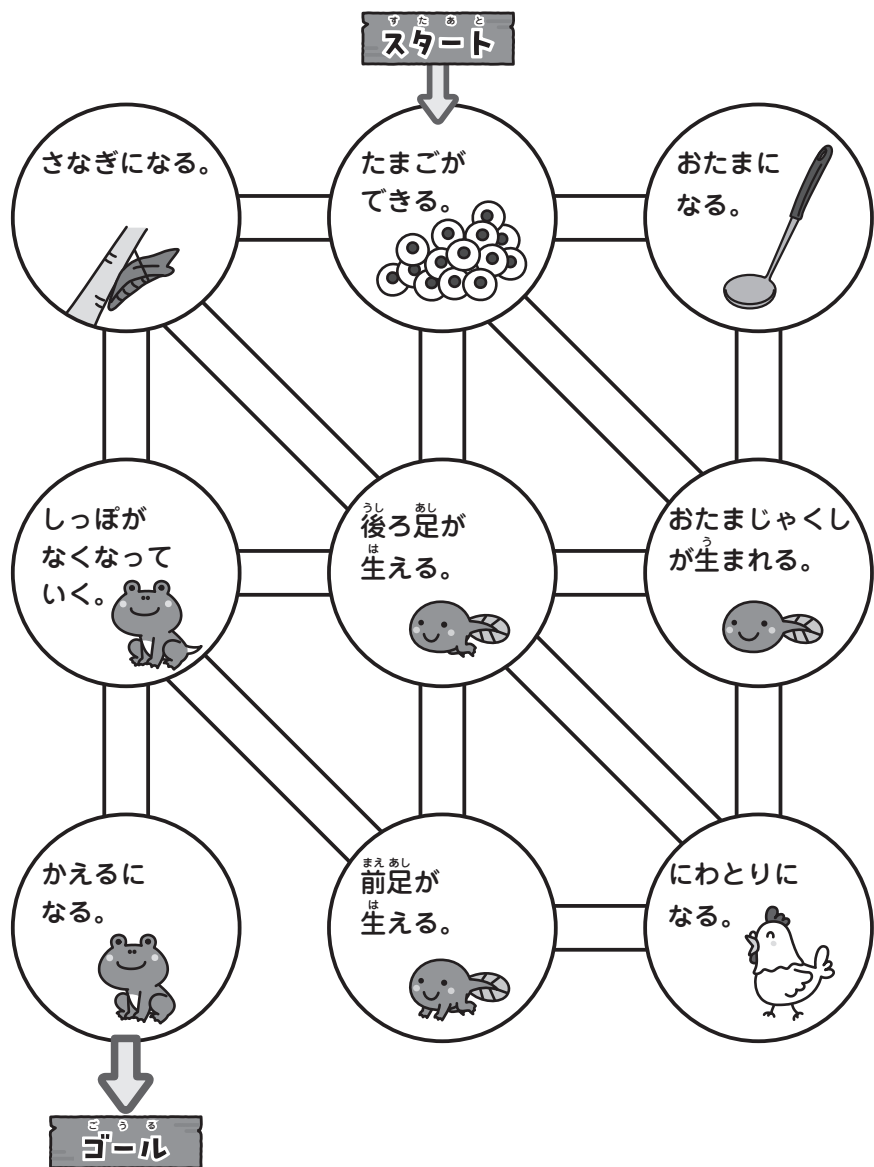


「右」「左」「何人目」などの、方向や順序を表す言葉に従って雪だるまに顔を描きます。「何人」と「何人目」で数え方が違う点に注意しましょう。
 最後に、自分の考えたユキちゃんの表情が説明できるといいですね。また、音読することで、言葉のリズムを楽しみながらオノマトペに親しむこともできます。

みにつく力
 よむ力
 るんり力



1 正しいじゅん番になるように、めいろをすすもう。



2 1のじゅん番をせつ明するよ。

つぎの [] からえらんで書こう。



[] にあてはまることばを

かえる

はじめて

しっぽ

たまごからおたまじゃくしが生まれます。

後ろ足が生えて、前足が生えます。

しっぽがなくなって、かえるになります。



「はじめて」「つぎに」「さいごに」を使う練習ができます。まず、話題として取り上げる、かえるの成長について、迷路を使って確かめます。次に、「卵～おたまじゃくし」→「足が生える」→「かえる」という成長の過程を、「はじめて」「つぎに」「さいごに」を使って言語化することで、筋道立てて説明する力を養います。